

いばらきのおも

Vol. 4
2012 春号

いばらきって? なんでや?

一番肝心なこと忘れてたんでちょっと発表させてね!「いばらき」の語源なんだけど、最初は荊切(イバラキリと読むのかな)という漢字が使われていたんだ。日本で最初の征夷大将軍、坂上田村麻呂が大同二年(八〇七年)荊切の里に天石門別(あまのいわとわけ)神社を祀ったと茨木神社の由緒に書かれているし、それ以前の宝亀十一年(七八〇年)の勝尾寺文書にも「豊島下郡牟礼荊切田中倍賀畠田…」など茨木市関連の地名が使われているんだ。そして「荊切」が「荊木」そして「茨木」に変化していったようだね。ちなみに天石門別神社は延喜式神名帳(えんぎしきじんみょうちょう)に載る格式ある神社で今の宮元町にあったんだけど、戦国時代に茨木城が惣構えの本格的な城になる時、城を守る茨木神社の北側に移ったんだ。一つの境内に二つの郷社があるのは全国的に珍しいんだよ!

茨木神社では二月三日に節分祭が行われるんだけど、僕たち鬼には災難の時期になるね。でも僕は豆も好きだけど、チョコがいいんだけどなあー



茨木神社境内北側にある延喜式内社の天石門別神社。



バレンタインデーはチョコを食べてハッピーに♡

2月14日はバレンタインデー♡ ケーキ屋さんで期間限定のチョコレート商品と、お店の人気商品を教えてもらったよ!!
どれもおいしきうだなあ〜♪



石焼きショコラ
(直径15cm/1,260円)

カカオ分61%の有機チョコレートのタルトに無農薬の柚子をアクセントに大人の味に仕上げました。チョコレート好きにはたまらない一品!!

柗夢(とうむ)

■住所:茨木市稲葉町3-5
■電話:072-630-0777



玄米ロール(1,050円)

栄養価が高いが食べにくいということで敬遠されがちな玄米。粉末にすることで抵抗なく食べやすくなりました。ふわふわのスポンジとクリームの相性が抜群です!!



とき煉瓦いろの季節
(15粒入り 各525円、
24粒入り 各788円)

【スイート】ベルギーのミルクとスイートのクーベルチュールショコラにピュアな北海道産生クリーム、それに珈琲とお酒を少々。

【ホワイト】スイスのホワイトチョコレートのクーベルチュールにピュアな北海道産生クリームと香り豊かな柚子を加え、さっぱりと仕上げました。

おてて

(単品 137円、5個入り 788円、
10個入り 1,523円、
15個入り 2,258円)

程よい焼き色に、ホワホワと、いっぱいの空気を含み、フカフカと膨れて、ふっくら。味わいもやさしく、温かさを感じるマドレーヌです。



プチ・フランス

【春日店】■住所:茨木市春日1-16-53

■電話:0120-20-7370

【舟木店】■住所:茨木市舟木町8-10

■電話:0120-34-7810

■HP:<http://www.petit-prince.co.jp/>

しあわせのチーズケーキ

(直径15cm/1,260円)

マスコミでも多く取り上げられている有名な「しあわせのチーズケーキ」は絶品で、ふんわりなめらかなのに濃厚で、まさに幸せの味!



ロイヤルティーショコラ
(直径12cm/2,575円)

当店自慢の紅茶のチョコレートです。忘れられないおいしさをどうぞ! すこしずつ切り分けてお食べ下さい。

プールアヴェニール 春菓

■住所:茨木市新中条町8-16

■電話:072-620-8012

■HP:<http://p-a-haruka.com>



茨産研究会と探る

茨木の気になる

なんで"や"?



のめぐみ

見山のお野菜おいしいの

なんで"や"?

自分たちの手でできる農業を代々地道に続けたから、今もおいしいのです!



見山の野菜のおいしさの秘密は、この地の村会議員・大植啓治翁が、昭和11年から寄生虫の駆除用の改良トイレをつくったことからはじまります。これは、田畑に肥料として蒔く糞尿に寄生虫の卵が入らないようにするための、村人の衛生管理としての改良でした。これで卵が野菜につかなくなっただけでなく、肥料の成分も高くなったことから、生食して安全な「見山村の清浄そ菜・抑制そ菜」として、当時一世を風靡することになりました。

その後、見山地区は、小さい棚田が多く耕作機械を使いづらいこともあって、全国的に流行した近代的

な農耕方法をとることなく、マイペースに野菜づくりを続けることとなりました。化学肥料を使わず、落ち葉や籾殻などの有機肥料中心、雑草は人の手で取るといった田畑づくりをずっと続けました。そうすることで、現在も土が肥えたまま、水がきれいなままの状態を保つことができているのです。大量生産・大量販売の農業ではなく、自分たちの手で出来る範囲での農業を地道に続け、さらに他の要因ともうまくリンクした結果、おいしい野菜が採れ続けているのです。

立地条件も重要なポイントです。見山は茨木市でも標高が高く寒暖の差が大きいので、濃厚な味の野菜に育ちます。今ではブランド野菜を目指して農家がグループでつくることが多くなっています。赤しそ、大甘青とう、ミニトマトが有名です。今年から新たにブドウが加わりました。

そんな野菜を販売・調理するお店「de愛・ほっこり見山の郷」がただいま人気沸騰中。米や野菜だけでなく、見山産100%の大豆からできた味噌や豆腐、そして見山のお米でできたモチモチの米粉パン(中の具ももちろん100%見山産!)などを中心に販売。全国的に注目を集めて続けています!



米粉パンはもちもちの食感。一度食べるとやみつきです。



大植啓治翁頌徳碑
市立見山公民館内にあります。



見山の郷

住所:茨木市大字長谷1131
電話:072-649-3328
HP:<http://miyamanosato.org/>



海がないのに、海苔の会社があるの

なんで"や"?

その数、府内トップレベル!

海苔を作る会社といえば、海苔の採れる海の近くにあると思いがち。茨木市はもちろん海に面していませんが、なんと海苔の加工販売メーカーがあるんです。しかも5社!(大阪海苔問屋協同組合加入数) どうしてこんなに多いの?

その理由としては諸説ありますが、一説としては、昭和の始めごろ、農家が冬の収入源として行商していた海苔が好評で、お寿司屋さんや卸す海苔問屋となりました。そして家庭用に、食べやすく加工した焼き海苔・味付け海苔が評判となり、今に続いているとか。また、元々大阪市で海苔問屋をしていたが「家族の縁がある茨木の地で海苔屋をした」と移転したということもあります。

味・素材にこだわった、オリジナリティ溢れる海苔たち。知らなかった方、要チェックです!



代々タレを受け継いだ味!

市内小学校の給食でもおなじみの「ヒサちゃん」が目印。仕込みに1日かけるこだわりのタレが味の決め手です。年3回の直売会「ひさごのダイナマイトセール」はあまりに有名。



(株)久後商店

住所:茨木市豊川三丁目5番28号
電話:072-643-2071
HP:<http://www.hisago-nori.com/>

こだわり抜いたこの厚さ!

海苔激戦区である市南部の雄。素材・味ともにこだわり抜いた味付け海苔ですが、注目すべきはその厚さ。通常の2倍以上はあり、おかずにもおつまみにもぴったりです。看板商品「おのりちゃん」は40年のベストセラー。



中井海苔店

住所:茨木市沢良宜浜三丁目17番17号
電話:072-632-2369

茨産研究会って?

茨木生まれのプロダクト(産品)を研究し情報発信していこうと、地元をこよなく愛するメンバーで昨年7月に結成しました。「茨木で作られている製品や商品には、茨木市の歴史や風土を感じさせる物語があるはず」と考え、それらを発掘しアピールしようとして活動しています。昨年9月には府立茨木高校の協力で市民アンケートも実施し、茨木ならではの産品に関する情報を集めて取材活動をおこなっています。「今後は茨木の名品のカタチを探り、発見した驚きを冊子などで紹介していきたい」とメンバーは意気込んでいます。



茨産研究会に関する協力先
茨木市 産業環境部 商工労政課
電話:072-620-1620

大人気!!

いばらき観光ウォーク



茨木は京都と大阪の中間にあり古代より現代まで交通の要衝です。街道が四方八方に繋がり歴史上の人物が茨木を行き来しました。また神社仏閣の数も全国平均を大きく上回り、さらに弥生、古墳時代の遺跡や、戦国、江戸、明治時代の史跡、エピソードもてんこ盛り。

皆さんと楽しみながら時空間を越えて茨木再発見のウォークができればと思っています。

ボランティアガイド
石田正雄さん



参加者は多い時には100名を超えることも! 2班に分かれて歩きます。

普段何気なく歩いている場所でも意外な発見がガイドさんの説明を皆さん真剣に聞いておられます。



ボランティアガイドさんが分かりやすく丁寧に解説してくれます。

観光ウォーク Master!

いつも観光ウォークに参加していた二人に「いばらき観光ウォーク」についてお聞きしました。茨木のお気に入りスポットも教えてくださいましたよ!

観光ウォークに参加する度に、茨木の歴史や縁のある人物などを知ることができ茨木がますます好きになりました。これからも観光ウォークを通じて色々な発見ができればと思います。

畑野眞次さん



二年前に初めて参加し、それ以来、お世話になってます。ボランティアの方の説明も丁寧で、茨木の自然や歴史、文化に魅せられ(茨木在住四年目ですが)、この町が大好きになりました。毎回新しい発見がある「ウォーク」、今後もよろしくお願いします。

きなこさん



お気に入り

キリシタン遺物史料館には隠れキリシタンの遺物がたくさん展示されています。とても貴重な品ばかりですよ。



お気に入り

のどかな風景が広がる見山の棚田は季節によって様々な表情を見せてくれます。



2月 「梅とワインの香りを楽しむ 茨木南部」コース 平成24年2月26日(日)



歴史が詰まった茨木市南部の旧三宅村周辺を散策します。元茨木川緑地梅林の観賞やワイン蔵での試飲会では、それぞれの香りを楽しみましょう。

- 歩程距離: 約8km
- 参加費: 300円(観光協会会員は200円)
- 応募締切: 平成24年2月20日(月)

3月 「おさん茂平恋道中と鉢伏山」コース 平成24年3月11日(日)



悲恋おさん茂平恋道中ゆかりの地から佐保の石槽等の文化財を見学し、鉢伏山を目指すコースです。

- 歩程距離: 約7km
- 参加費: 300円(観光協会会員は200円)
- 応募締切: 平成24年3月6日(火)

4月 「椿の本陣と穂積郷名残の桜」コース 平成24年4月8日(日)



国の史跡「椿の本陣」から穂積郷に点在する史跡を桜の時期に散策するコースです。

- 歩程距離: 約7km
- 参加費: 300円(観光協会会員は200円)
- 応募締切: 平成24年4月2日(月)

いばらき観光ウォーク 応募方法

応募締切日までに往復ハガキ、またはメールにて代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数、希望コースをお書きの上、下記宛先までお送り下さい。(応募者多数の場合は抽選になる場合があります)

〒567-0881 茨木市上中条1-9-20
茨木商工会議所2階 茨木市観光協会宛
メール w-info@ibaraki-kankou.or.jp



いばらき観光ウォークって?

年に10回開催され、ボランティアガイドの解説を聞きながら市内の史跡や名所を巡ります。散策から軽登山までバラエティ豊かなコースをお楽しみいただけます。



市内には史跡や名所がたくさん! ゆっくり歩くのでウォーク初心者の方でも安心です。

日本初シリーズ

VOL.4

茨木市の福井、かつての三島郡福井村では第2次大戦前、日本で最初に本格的な阿片を採取するためのケシ栽培が行われていました。江戸時代から福井村では農家の裏作としてケシが栽培されていましたが明治8年に福井村に生まれた二反長音蔵(にたんちょうおとぞう)氏が村の繁栄のために品種、栽培法の改良などをおこない本格的なケシ栽培に成功をおさめました。当時ケシから採取された生阿片は特定の製薬会社に納められていましたが、二反長音蔵氏と深く関係を持ったのが星一(ほしはじめ)氏、(作家の星新一氏の父)が創業した星製菓でした。二人は協力して日本の麻薬王といわれるまでになり、福井村はケシ栽培で裕福な村として成功をおさめるとともに、音蔵氏は麻薬栽培の第一人者として日本各地から当時日本領の朝鮮、

まちの中にねむる日本初、今回は麻薬のおはなしです。おどろかれるでしょうが、そうなのです。茨木と麻薬は実は深いかわりがあったのです!



満州へも栽培法の普及に出かけました。生阿片から精製されたモルヒネ、燐酸コデインはクスリとして使用されていたのですが、実は当時の政策ではアヘン、モルヒネのほとんどが中国、朝鮮での中毒者の消費に向けられ、当時、中国大陸に派遣されていた100万の日本軍を維持するための資金となっていました。二反長音蔵氏が福井村の篤農家として成功をおさめる一方、日本と中国、朝鮮の今に残る深い傷も当時のアヘン政策によってつくられたといえます。もちろん現在は、あへん法(昭和29年4月22日法律第71号)により茨木市でケシが栽培されているところはありません。

INFORMATION

Event イベント

ダーツ入門セミナー

平成24年2月19日(日)



茨木ダーツ倶楽部によるダーツの講習と実戦を行います。初めての方でも丁寧に指導してもらえのて十分ゲームに参加することができますよ。

- 参加費:1,500円(観光協会会員は1,000円)
- 応募方法:平成24年2月13日(月)までに、電話、ファックス、またはメールに住所、氏名、電話番号、参加人数を記入し下記宛先までお送りください。
- 宛先:茨木市観光協会
電話 072-645-2020
ファックス 072-645-3020
メール i-info@ibaraki-kankou.or.jp

ほづみ 「チョコまん」



ミルク饅頭をチョコでコーティングした子供から大人まで大人気の商品。冬季限定商品です!!

- 価格:180円
- 住所:茨木市中穂積1-3-5
- 電話:072-624-4658

蔦屋 「蔦屋 みかさ」



しっとりとした皮に自家製大納言小豆あんをたっぷり包んだ「みかさ」は蔦屋創業以来の人気商品です。

- 価格:136円
- [耳原店] ■住所:茨木市耳原2-6-1 ■電話:072-641-1711
- [見付山店] ■住所:茨木市見付山1-6-15 ■電話:072-621-6701
- HP: <http://www.ibaraki-tsutaya.com/>

Recommend オススメ

さばや 「特撰鯖寿司」



肉厚で上質な脂ののった特撰鯖寿司。シャリのなかには、大葉、ガリを巻き込んでいます。

- 価格:1,200円~1,500円
- 住所:茨木市本町8-17 ■電話:072-601-4138
- HP:<http://www.xyz-inc.net/sabaya/>

Flower Spot

4月 April

桜 茨木市民さくらまつり



元茨木川緑地の桜並木の開花時期に合わせて開催されます。約1,500本の桜を見に、たくさんの方で賑わいます。詳しい日程については市広報、市ホームページをご確認ください。

■茨木市HP:<http://www.city.ibaraki.osaka.jp/>

注目 フレンド会員募集!

もっと、「茨木」がお得になる♪



フレンド会員カード。茨木市観光協会の窓口で登録できます。

もっと市民の方々が街で楽しんでもらえたらと、年会費2,000円で茨木市内の約70店舗で特典サービスが受けられる「フレンド会員」を新たに設けました。気軽にお問い合わせください!

観光協会 電話 072-645-2020
HP <http://www.ibaraki-kankou.or.jp/>

編集後記

- 茨木は和、洋を問わずスイーツの隠れた王国。たとえば各店で趣向を凝らした「茨木プリン」コンテストなんて催したら面白いと思うんだけど.. (石童子ちゃん)
- 茨木市って、興味を持ってば持つほど新しい発見が生まれる街なんだ、と改めて再確認。(あうん)

- 海苔王国イバラキの人たちのノリよさに圧倒されました(尼崎市民)
- バレンタインデーは自分用にチョコレートを買おう! 童子くんはチョコレートもらえるのかな〜☆ (いづむ)
- 茨木が辿ってきた道のりに埋もれてしまった大切な事柄が突然姿を現す驚きには感慨深いものがありますね。(たつと)



VOL. 5
2012 春号 次号は
5月発行予定!
お楽しみに♪

いろいろ
情報盛りだくさん!!
ぼくのブログ見てね!

「童子くんのブログ」で検索